

## 西日本読書感想画コンクール



西日本読書感想画コンクール佐賀県審査において特選を受賞しました。読書感想画とは、本を読んで感じたことや考えたこと、浮かんだイメージなどを自分の心の中で組み立て、絵という形で表現するものです。2年生の宗田人希（そうたとき）さんは、芥川龍之介『蜜柑』を読み、作品《あの思い出》を描き、同じく2年生の楠田彩乃（くすだあやの）さんは、宇佐見りん『推し、燃ゆ』を読み、作品《目が回る》を描きました。どちらの作品も様々な趣向を凝らしており、一枚の絵でありながら物語の内容がずっと頭に入ってくる作品で、大変感銘を受けました。



作品名《あの日の思い出》



作品名《目が回る》



## 「UWABA ミーティング」～上場地域農業の未来を語る～

### 本校生徒4名が参加しました！

12月2日（金）に唐津農林事務所、玄海町みんなの地域商社の主催で開催された「UWABA ミーティング」～上場地区農業の未来を語る～に情報ビジネス系列3年生の宮崎大和（みやざきやまと）君と渡邊未来（わたなべみらい）君、自然科学系列2年生の湯浅のえる（ゆあさのえる）さんと見汐華夏（みしおかな）さんが参加しました。「UWABA うまかもん魅力度アップ戦略」というテーマで、上場の農畜産物や海産物、加工品を福岡県域の方へ伝える方法を4グループに分かれて話し合いを行いました。

今回初めて参加した、湯浅のえるさんは、「大人ばかりの環境のなかに自分ひとり高校生として参加して緊張したけれど、自分の意見を伝え、その意見を肯定してもらえた。とても充実した会に参加することができたと思う。」と話していました。ワークショップに参加して、改めて上場地域の魅力に気づき、「農業体験などで上場地域をめぐる観光コース」ができると観光客も増えるのではないのでしょうか。

